

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
		○	○		○		○	○	○		○	○	○	○

企業の概要

社名	株式会社エフスタイル	都道府県	東京都
業種	学術研究, 専門・技術サービス業	従業員数	10名
事業概要	メディア・コンテンツの企画、広告代理業、在宅ワーク支援のためのプロデュース事業など		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	テレワーク勤務規定による
テレワーク推進担当部門	管理部
テレワーク対象者	社員
実施者数	10名
実施日数	月16回以上(常時)

テレワークの導入・拡大の経緯

妊娠、家族の転勤などにより、通勤が困難となった社員に、キャリアを諦めずに仕事を継続できる方法として、テレワーク導入を決意。テレワークシステムを導入し、コンサルティングを受け、社員全員がテレワークについて理解を深めた。現在は、出張先でも、在宅勤務でも、サテライトオフィスでも、まるで社内に隣あわせで存在しているかのように、社員同士気軽に話しかけられるテレワーク環境を構築。BCP対応、ワーク・ライフ・バランス向上にもつながり社員のモチベーションもアップした。

テレワークの概要・特徴

隣席にいるかのように気軽に相談ができるテレワーク環境

弊社では、メディカル・サイエンスほか専門性を必要とする広告の執筆や、音声起こしなどを請けており、専門知識を持つディレクターが活躍している。

この業務は、高度なスキルが必要な仕事だからこそ、さまざまな知恵を取り込むことが大切であり、多様な知識を持つ仲間と、たくさん話し合っ解決しながら前に進むことが重要である。

そこで、遠隔地からテレワークでも社内にいるように自由に話しあえるシステムや環境を構築。資料などもすべてセキュリティ環境の強いクラウド上に保管し共有している。

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- ・茨城県つくば市在住の通勤者が2名がテレワークを実施し、1人あたり約15万円/3ヶ月の通勤費が0円となった。(年間120万円の節約)
- ・社員10人のうち中堅社員2人から、家族の転勤、妊娠と相談を受け、最初は悩んだが、テレワーク導入により会社を辞めずに仕事を継続することができ、業績を落とすことなく目標を達成できた。自己資本比率も18%から56%に向上した。
- ・共有データや資料をセキュリティ対策がなされたクラウド上に保管することで、資料のデータ化やスリム化が図れた。
- ワーク・ライフ・バランスの向上
 - ・妊娠のため満員電車での通勤が辛くなった社員が、在宅にてテレワーク勤務を実施。引継ぎ業務も支障なくできた。2016年6月より育児休暇取得中。
 - 社員のモチベーションアップ
 - ・半期ごとに行う面接によると、他社員も「この会社では、キャリアを諦めずに出産・育児ができるんだ」と捉え、モチベーションがアップしている。
 - BCPへの対応
 - ・台風時には、社員全員が在宅にてテレワークを実施。交通機関の運休などにかかわらず、通常と変わらず業務が遂行できた。直近では2016年8月30日実施。
 - 地方への移住への対応
 - ・家族の転勤により離職を考えていた社員が辞めずに継続。新人より育成した社員を、家族の転勤や出産という理由で離職をさせずに、継続して雇用することができた。2016年9月下旬より育児休暇取得予定。